

2014 年春夏ニューヨーク コレクション最新ヘアスタイル トレンド速報 4つのコレクションで「グリーン バックステージ プログラム」を実施

「ピュアな花と植物エッセンスから生まれた美と科学」に取り組んで35年目のアヴェダは、設立以来、自然界由来のヘアケア、スキンケア、ライフスタイル製品及びサービスを提供する企業であるとともに、地球環境の持続可能性を追求し、環境保全のグローバルリーダーとして様々な活動を行っています。そのひとつとして環境保全の観点から持続的に毎シーズンサポートしているニューヨーク コレクション(以下、NYコレクション)ではアヴェダの「グリーン バックステージ プログラム」を行っており、これまで、ペットボトル廃棄の大量削減に成功してきました。2014年春夏コレクションでも、地球環境に対して意識が高く影響力のあるNYのファッションデザイナー4名を支援することにより、ショーでの環境負荷を減らします。ファッション業界における環境への意識啓蒙を図るというアヴェダならではの試みです。「アヴェダ キャットウォーク フォー ウォーター」キャンペーンは同プログラムの成功を広く知らせるとともに、清潔な水を得る権利のためにアヴェダが毎年4月に取り組んでいる環境強化月間「アヴェダ アースデー月間」をさらに広く行うためのものです。1999年以来、この活動でアヴェダは世界中のあらゆる人が清潔な水を得る活動を支援するため、2,600万ドル以上の募金を集めています。



■環境に配慮した「グリーン バックステージ プログラム」とは

- ペットボトルの水ではなく、アヴェダが支給するアルミニウム製ボトル (EarthLust社製)を使用してNY市の水道水を飲むことにより、バックステージにおけるペットボトルを削減。
- コレクションステージのみならず、店舗でも使用しないと約束したファッションデザイナーを支援。
- モデル、メイクアップ アーティスト、スタイリスト、製作スタッフ等へ提供する食事はオーガニック、地産食材とする。
- コレクションの招待状および当日のプログラムは再生率20%以上の再生紙を利用する。

■2014 年 春夏コレクションでサポートしたデザイナーとその担当ヘアスタイリスト

- オスクレン (ヘア担当:アントワネット ビーンダーズ for アヴェダ)
- スティーブン アラン (ヘア担当:ジョン レイマン for アヴェダ
メイク担当:ジャネル ギアソン for アヴェダ)
- アン イー (ヘア担当:アレン ルイーズ for アヴェダ)
- パブリック スクール (ヘア担当:アレン ルイーズ for アヴェダ)

■2014 年春夏コレクション ヘアトレンド

- 「オスクレン」はポニーテールスタイル。アシンメトリーなツヤ感とVラインで洗練された印象に。



アヴェダ グローバル クリエイティブ ディレクターのアントワネット ビーンダーズは、宝石のカット、鮮やかな色、透明感にインスパイアされた今季のコレクションになぞらえ、つややかで完成度の高い洗練されたポニーテールスタイルを提案した。「宝石は光の中に置くと、一方の面だけが特に光り輝く。それと同じように、ヘアも一方の面だけに特にツヤを与えることで、宝石の輝きを表現した」。また、今季のコレクションでは V ネックが注目されていたが、ヘアでも後頭部の首筋に V 字をつくり再現している。

- 「スティーブン アラン」は計算されたナチュラルウェーブヘア。陽射しのような柔らかさを。



アヴェダ ゲスト アーティストのジョー レイマンは、アヴェダ グローバル アーティスティック ディレクター (メイクアップ)のジャネル ギアソンと共に作りこんだように見えない、完璧なまでのナチュラルなヘアスタイルとメイクを提案した。太陽の陽射しのような柔らかな明るい色と、ゆったりとしたシルエットが多く見受けられた今季のコレクションを受けて、レイマンは柔らかで無造作なウェーブヘア作った。多くの手間をかけるながらもそのように見えない計算された繊細なスタイルをすることで、ルーズで無造作、クールでカジュアルなイメージを表現したスタイルとなっている。

- 「アン イー」は力強いブレードスタイル。直線と光沢との対比で都会的な印象に。



アヴェダ グローバル スタイリング ディレクターのアレン ルイズは、「光沢感と現代の優雅さが織りなす都会的なストリートヘア」を提案した。アン イーのルーツであるデトロイトが変革に向かって突き進む不屈の精神にインスパイアされた今季のコレクションは“Resurgence(復活)”と題されている。コレクションが自動車業界を象徴するメタリック素材とドレープ、地平線に反して立ち並ぶビルのような、角ばったシルエットとのコンビネーションを楽しむように、ヘアでも直線的できっちり編みこんだブレードスタイルとつややかな面との対比をさせることで印象的なスタイルとなっている。

- 「パブリック スクール」は折り目正しいスタイル。無駄のない直線ラインとツヤで清潔感を。



アヴェダ グローバル スタイリング ディレクターのアレン ルイズは、直線的なラインが印象的な角ばったスタイルを提案した。動きを出すプロセスについて注目した今季のコレクションでは、美しいラインと直観的な形を追求するため、継ぎ目や余計な装飾を省き、プリントや柄の上に不透明な生地を重ね、継ぎ目を裏返し、エッジを際立たせている。アレンがデザインした、シンプルかつ直線的で美しい形のヘアスタイルは、清潔で折り目正しいスタイルのパブリック スクールの今季のコレクションを一層引き立てている。

「アヴェダの使命、それは製品づくりから社会還元まですべての活動を通して命あふれる私たちの地球を大切に守り続けていくことです。美の世界のみならず、あらゆる世界においてリーダーシップと責任をもって環境保全の模範となる企業を目指します。」

■ 読者からのお問い合わせ先 :アヴェダ 千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー24 階
03-5251-3541(お客様相談室)

■ プレス関係の方のお問い合わせ先 :エスティ ローダー株式会社 アヴェダ事業部 マーケティング部
PR 有吉 由妃 / 小林 彩
TEL:03-5251-3534 fax:03-5251-3593
e-mail:yariyoshi@jp.aveda.com HP: <http://www.aveda.co.jp>